

関係各位

中国地区乗馬倶楽部振興会
中国地区馬術選手会
岡山県馬術連盟

会長 原田 喜市
会長 苅谷 幸生
会長 岡崎 倫三

第14回 岡山国体記念馬術大会(日本馬術連盟公認(障害★・馬場))
第45回 (公社)全国乗馬倶楽部振興協会中国地区乗馬大会
第27回 中国馬術大会

の開催について(ご案内)

盛夏の候、皆様方にはご健勝のことと存じます。

さて、恒例となりました標記大会を下記要項により開催します。当大会は2005年に蒜山ホースパークで開催された岡山国体を記念し毎年開催しておりますが、中でも「蒜山ダービー」や引退競走馬による二段階障害飛越競技ルールを適用した引退競走馬限定障害馬術競技および「RRC障害馬術競技」、馬場馬術A3課目と小障害飛越競技Aを組み合わせた「複合馬術競技」、「トップスコア競技」や「五段飛越競技」など、大会名に因んで国体で開催される競技種目を多数盛り込み、楽しい競技会を開催しますので、奮ってご参加ください。

なお、厩舎収容頭数に限りがあるため頭数制限をする場合がありますので早めに申し込んでください。

要項

1 主催 中国地区乗馬倶楽部振興会

2 共催 岡山県馬術連盟 公益社団法人全国乗馬倶楽部振興協会 中国地区馬術選手会

3 期日 令和4年8月26日(金)～8月28日(日) 3日間(馬場馬術競技は2日間)

4 会場 蒜山ホースパーク

〒717-0501 真庭市蒜山中福田958-38 電話 0867-66-5116 FAX 0867-66-5117

5 参加資格等

- (1)参加選手は、何らかの傷害保険に加入していること。(主催者側においても傷害保険に加入する)
- (2)公認競技に出場する馬匹及び選手は、日本馬術連盟の登録が完了していること。
- (3)公認競技に出場する選手は、参加申し込みの時点で、日本馬術連盟騎乗者資格B級以上の取得者であること。
- (4)公認障害競技に出場する馬匹は、いずれかのグレードに申請されていること。
- (5)馬場、障害とも公認競技種目終了後に一般競技として同一内容を実施する。
- (6)公認障害競技は、グレード申請を行っている馬2頭以上のエントリーで成立する。
- (7)全国乗馬倶楽部振興協会中国四国地域指導者競技は、第6競技中障害D(一般)、第15競技馬場馬術L1(一般)とし、振興協会が認定した指導者資格保有者に限る。
- (8)第25競技引退競走馬限定障害飛越競技は競馬を引退したサラブレッドもしくはアングロアラブのみ参加できる。(未出走馬含む)公益財団法人ジャパン・スタッドブック・インターナショナルに血統登録(内国産、外国産を問わず)されていること。
- (9)RRC障害馬術競技は公益財団法人ジャパン・スタッドブック・インターナショナルに血統登録(内国産、外国産を問わず)され、日本中央競馬会、地方競馬全国協会の競走馬として最終レースを平成31(2019)年1月1日以降の出走歴を持つ3歳以上の馬とし、未出走馬は年齢が3歳以上7歳以下とする。なお、年齢は馬齢(1月1日)を適用する。競走馬として出走を終えた若いサラブレッドが出走するので、馬のウェルフェア(FEI馬のスポーツ憲章)に十分配慮し、特に、最終出走からエントリーまでは、馬体のケアやリトレーニングのために適正な期間を設ける等の配慮をすること。1頭の馬が複数回出場することはできない。また、今年度中に、他会場で開催されたRRC障害馬術競技に優勝した同一人馬での出場は不可とする。ただし種目(馬場馬術、総合馬術競技)を変更しての出場は可とする。

※「RRC」(Retired Racehorse Cup)とは引退競走馬杯のことである。

(10)RRC障害馬術競技の参加資格については以下①及び②のとおりとする。

- ①以下の資格 または 同等の技量を有する者とし、安全には十分留意して、参加団体及び馬の所有者が推薦する者。
 - ・(公社)全国乗馬倶楽部振興協会(以下「全乗振」という)乗馬指導者資格
 - ・全乗振乗馬技能認定2級以上(ただし2級は2022年3月末までに認定された者に限る)
 - ・J.E.F 騎乗者資格B級以上
 - ・全日本学生馬術連盟騎乗者資格SA級
 - ・全日本高等学校馬術連盟騎乗者資格HB級
 - ・日本社会人団体馬術連盟騎乗者資格Aグレード
 - ・日本乗馬少年団連盟騎乗者資格中級以上
- ②申し込みと同時に、選手及び出場馬は、肖像権の使用に同意したとみなす。

(11)引退競走馬限定障害飛越競技、RRC障害馬術競技ともに、1頭の馬が複数回出場することはできない。

6 競技参加条件

- (1)公認競技種目、引退競走馬限定障害飛越競技、RRC障害馬術競技、蒜山ダービーは、同一馬では1回限り、一般競技には、同一馬で選手を変えて2回まで出場できる。(ジムカーナ、クロス障害を除く)。なお、オープン参加の場合はこの限りでない。公認競技のオープン参加は認めない。
- (2)障害飛越競技のうちRRC障害馬術競技を除く一般競技は、当該競技の開始15分前までは追加エントリーを認め、それ以降はオープン参加とする。RRC障害馬術競技はエントリー締切日を過ぎて選手、馬匹ともに変更はできない。
- (3)RRC障害馬術競技の上位2頭は令和4年12月18日JRA東京競馬場で開催予定のファイナル競技に出場すること。
- (4)すべての馬場馬術競技(公認、一般とも)、および障害飛越競技の公認競技は前日の17:00までに申し込みを行うこと。

7 競技種目

期日	番号	区分	競技名	規定
8/25 (木)	①	一般	フレンドシップ障害飛越競技A(H120cm以下)	H120cm以下 13障害程度 スタート後80秒間走行許可
	②	一般	フレンドシップ障害飛越競技B(H100cm以下)	H100cm以下 13障害程度 スタート後80秒間走行許可
	③	一般	フレンドシップ障害飛越競技C(H80cm以下)	H80cm以下 13障害程度 スタート後80秒間走行許可
8/26 (金)	1	一般	クロス障害	クロス障害のみ 分速325m(基準タイム制)
	2	一般	小障害飛越競技70cm以下	H70cm 垂直障害のみ
	3	一般	小障害飛越競技80cm以下	H80cm 垂直障害のみ
	4	一般	小障害飛越競技90cm以下	JEF A-238-2.1 H 90cm W100cm 10障害程度
	5	一般	小障害飛越競技100cm以下(全国乗馬倶楽部振興協会会長杯)	JEF A-238-2.1 H100cm W110cm 10障害程度
	6	公認・一般	中障害飛越競技D(全乗振中国四国地域指導者競技は一般)	JEF A-238-2.1 H110cm W130cm 13障害以内
	7	公認・一般	中障害飛越競技C	JEF A-238-2.1 H120cm W140cm 13障害以内
	8	公認・一般	中障害飛越競技B	JEF A-238-2.1 H130cm W150cm 13障害以内
8/27 (土)	9	公認・一般	グランプリ馬場馬術競技	FEIグランプリ馬場馬術課目2009
	10	公認・一般	ジュニアライダー馬場馬術競技	FEIジュニアライダー個人競技馬場馬術競技課目2009
	11	公認・一般	インターメディエイトI馬場馬術競技	FEIインターメディエイトI馬場馬術課目2009
	12	公認・一般	馬場馬術競技S1課目	JEF馬場馬術競技 S1課目2013
	13	公認・一般	セントジョージ賞典馬場馬術競技	FEIセントジョージ賞典馬場馬術課目2009
	14	公認・一般	馬場馬術競技M1課目	JEF馬場馬術競技 M1課目2013
	15	公認・一般	馬場馬術競技L1課目(全乗振中国四国地域指導者競技は一般)	JEF馬場馬術競技 L1課目2013
	16	公認・一般	ヤングライダー馬場馬術競技	FEI ヤングライダー個人競技馬場馬術課目2009
	17	一般	選択馬場馬術競技	希望課目 ^(注)
	18	一般	馬場馬術競技A2課目	JEF馬場馬術競技 A2課目2013
	19	一般	馬場馬術競技A3課目(※複合競技を含む)	JEF馬場馬術競技 A3課目2013
	20	一般	クロス障害	クロス障害のみ 分速325m(基準タイム制)
	21	一般	小障害飛越競技70cm以下	H70cm 垂直障害のみ
	22	一般	小障害飛越競技80cm以下	H80cm 垂直障害のみ
	23	一般	小障害飛越競技90cm以下	JEF A-238-2.1 H 90cm W100cm 10障害程度
	24	一般	小障害飛越競技100cm以下	JEF A-238-2.1 H100cm W110cm 10障害程度
	25	一般	引退競走馬限定障害飛越競技	引退競走馬限定(5参加資格等(8)) JEF小障害90cmクラス A-274-2(特別二段階走行競技) 12障害13飛越【第1段階目6障害7飛越】【第2段階目6障害6飛越】
	26	公認・一般	中障害飛越競技D	JEF A-238-2.2 H110cm W130cm 13障害以内
	27	公認・一般	中障害飛越競技C	JEF A-238-2.2 H120cm W140cm 13障害以内
	28	公認・一般	中障害飛越競技B	JEF A-238-2.2 H130cm W150cm 13障害以内
29	一般	ジムカーナ競技(一般社団法人日本調教師会杯)	横木通過	
8/28 (日)	30	公認・一般	グランプリ馬場馬術競技	FEIグランプリ馬場馬術課目2009
	31	公認・一般	ジュニアライダー馬場馬術競技	FEIジュニアライダー個人競技馬場馬術競技課目2009
	32	公認・一般	インターメディエイトI馬場馬術競技	FEIインターメディエイトI馬場馬術課目2009
	33	公認・一般	馬場馬術競技S2課目	JEF馬場馬術競技 S2課目2013
	34	公認・一般	セントジョージ賞典馬場馬術競技	FEIセントジョージ賞典馬場馬術課目2009
	35	公認・一般	馬場馬術競技M2課目	JEF馬場馬術競技 M2課目2013
	36	公認・一般	馬場馬術競技L2課目	JEF馬場馬術競技 L2課目2013
	37	公認・一般	ヤングライダー馬場馬術競技	FEI ヤングライダー個人競技馬場馬術課目2009
	38	公認・一般	選択自由演技馬場馬術競技	①グランプリ②インター③国体成年④ヤング⑤ジュニア ^(注)
	39	一般	選択馬場馬術競技	希望課目 ^(注)
	40	一般	馬場馬術競技A2課目	JEF馬場馬術競技 A2課目2013
	41	一般	馬場馬術競技A3課目	JEF馬場馬術競技 A3課目2013
	42	一般	蒜山ダービー	ローカル特別二段階走行競技 H110cm W120cm ハンケット、飛び込み水濺 19障害程度【第1段階目12障害程度】【第2段階目7障害程度】
	43	一般	小障害飛越競技70cm以下	H70cm 垂直障害のみ
	44	一般	小障害飛越競技80cm以下	H80cm 垂直障害のみ
	45	一般	小障害飛越競技90cm以下(重枝徹杯)	JEF A-238-2.1 H 90cm W100cm 10障害程度
	46	一般	小障害飛越競技100cm以下(※複合競技を含む)	JEF A-238-2.1 H100cm W110cm 10障害程度
	47	一般	RRC障害馬術競技	引退競走馬限定(馬齢、出走歴の制限あり 詳細は5参加資格等(9)) JEF小障害90cmクラス A-274-2(特別二段階走行競技) 11障害12飛越【第1段階目6障害7飛越】【第2段階目5障害5飛越】
	48	一般	トップスコア競技	H90~140cm、W170cm以下、10障害以内、規定時間60秒 (指導者資格のない選手には90点以下の障害はすべて2倍の得点)
	49	一般	五段飛越競技(三木工務店杯)	1回目 H130cmから開始
	50	一般	ジムカーナ競技(真庭市長杯)	横木通過

(注) 選択馬場馬術競技は両日とも種目に無い課目(一般競技とする)の採点も行うので希望種目を記入して申し込むこと。

(注) 選択自由演技馬場馬術競技は参加申込書の競技名欄に希望種目を記入して申し込むこと。

8 表彰

- (1)1位から5位までの人馬にはリボンを授与する。
- (2)第5競技小障害飛越競技100cm以下の優勝者に全国乗馬倶楽部振興協会会長杯を授与する。
- (3)第45競技小障害飛越競技90cm以下の優勝者に重枝徹杯を授与する。
- (4)第47競技RRC障害馬術競技の上位5頭までを入賞とし各奨励金を「11飼育奨励金」項の記載どおりに授与するとともに、1位から3位までにリボン(タスキ)を授与する。
- (5)第19競技馬場馬術競技A3課目及び第46競技小障害飛越競技100cm以下に同一人馬で参加した選手には、各種目別の表彰に加えて複合競技としての表彰を行う。
- (6)第50競技ジムカーナ競技(真庭市長杯)は走行タイムの最も早い選手にベストタイム賞を、最も騎乗姿勢が美しい選手にベストスタイリッシュ賞を授与する。

9 飼育奨励金

出場者数により下表のとおり上位入賞者に飼育奨励金を授与する。

(ジムカーナ、クロス、引退競走馬限定障害飛越競技、RRC障害馬術競技、五段飛越競技は除く)

なお、出場者数は公認競技及びすべての馬場馬術競技は前日の17:00、一般障害飛越競技は競技開始15分までとし、オープン参加および棄権も出場者数に含める。

出場者数		飼育奨励金額(円)					計(円)
公認	一般	1位	2位	3位	4位	5位	
8~13	14~24	10,000	5,000	3,000			18,000
14~19	25~34	15,000	10,000	5,000	3,000		33,000
20以上	35以上	15,000	10,000	5,000	5,000	5,000	40,000

※蒜山ダービーは蒜山ホースパークの協賛により優勝者に30万円、クリアラウンド走行の人馬数割で総額20万円の飼育奨励金を授与する。

※RRC障害馬術競技は全国乗馬倶楽部振興協会(JRA日本中央競馬会競馬振興特別助成金)より優勝50万円、2位20万円、3位15万円、4位10万円、5位5万円の総額100万円の所有奨励金を授与するほか、減点0で走行した人馬にクリアラウンド賞として3万円を授与する。

※現在、競技会に対する協賛を募集しています。協賛者(団体)からの飼育奨励金や副賞等の詳細については、決定次第、後日お伝えします。

10 競技会規程

- (1)この競技は、日本馬術連盟競技会規程最新版を適用する。
- (2)ジムカーナ、クロス障害競技は、特別ルールを適用し、指導者の入場指導を認める。
- (3)馬場馬術競技では公認競技以外は補助具の使用及び指導者の指導を認める。
- (4)トッスコア競技は国体成年女子レベルとし、指導者資格のない選手には90点以下の障害はすべて2倍の得点を与える。
- (5)複合競技は第19競技馬場馬術A3課目得点率と第46競技小障害飛越競技100cm以下の減点を加えた成績により表彰する。
(採点例 馬場得点率70.00% 障害減点4であれば成績は66.00となる。)総合馬術競技の採点方法は採用しない。

11 参加料

- (1)馬の登録料:1頭につき 10,000円
- (2)参加料:1種目につき下記のとおり
 - ・フレンドシップ:7,000円
 - ・公認競技種目及び引退競走馬限定障害飛越競技、蒜山ダービー、RRC障害馬術競技:10,000円
 - ・一般競技:7,000円
 - ・ジムカーナ、クロス障害:5,000円

12 参加申込

- (1)令和4年8月5日(金)までに①選手・馬・連絡先登録シート ②エントリーシート 及び馬の登録料、参加料等の銀行振込書(写し)を添えて、下記宛に申し込むこと。(メール送信推奨) 8月5日以降のエントリーの追加、変更はエントリー料に加え変更料1,000円を徴収する。
- (2)ファイルで送る場合は、「①選手・馬・連絡先シート」「②エントリーシート」の記入については、水色背景箇所に必要事項を記入し、緑色背景箇所はプルダウンメニューから選択すること。「②エントリーシート」の選手名、馬名のプルダウンメニューは「①選手・馬・連絡先シート」の選手名、馬名を反映するので、「①選手・馬・連絡先シート」から作成すること。
- (3)引退競走馬限定障害飛越競技、RRC障害馬術競技にエントリーする馬匹は引退競走馬限定競技申込書もしくはRRC申込書に馬匹の情報に関する事項を記入の上提出すること。(メール送信推奨) なお、RRC障害馬術競技はエントリー締切日を過ぎて馬匹、選手の変更はできない。
- (4)RRC障害馬術競技への申し込みと同時に選手及び出場馬は、肖像権の使用に同意したとみなす。
- (5)RRC障害馬術競技については、競技会開催日の5日前(8月21日)に全国乗馬倶楽部振興協会のホームページ上で出場順を公表するため、それ以降の人馬の変更は一切受け付けない(棄権のみ)。
- (6)厩舎収容頭数に限りがあるため、エントリーは先着順とする。
- (7)主催者の都合で競技への参加を取り消した場合は参加料等を返金するが、申し込み後の棄権、失格、入厩不可等により出場できない場合は原則として返金しない。
- (8)諸連絡はEmailで行うので、申し込み書にEmailアドレスを記入すること。

【連絡先・送付先】

〒700-0003 岡山県岡山市半田町3-12 岡崎 倫三 方 岡山県馬術連盟

FAX: 0867-45-7710 Mail: okabaren-main@outlook.com

【振込先】

銀行名 「中国銀行」・「県庁支店」 「普通預金」 口座番号 「859796」

名義 「岡山県馬術連盟(おかやまけんぱじゅつつれんめい) 岡崎 倫三(おかざきりんぞう)」

13 参加上の注意

- (1)参加馬は、日本馬術連盟馬インフルエンザ予防接種実施要領に基づいて予防接種を完了し、到着時に健康手帳を必ず提出すること。
不携帯の場合、入厩を許可しない。
- (2)競技者の出場順は同一馬で2鞍出場する場合は、申込書の上段記載の競技者を前段とし馬場との関連で重複する場合は出場順を考慮する。
- (3)人馬のけがや事故に対し、応急の処置を行った場合、その経費は参加者の負担とする。
- (4)メディカルカードは各自で記入し、常時携帯すること。
- (5)障害馬術競技では、3点固定式防護帽を必ず着用すること。(準備運動場を含む)
- (6)入厩期間は令和4年8月25日(木)10:00からとする。
- (7)打ち合わせ会議は原則として実施しない。(コロナの状況により打合会を実施する場合もある)
- (8)厩舎地区及びその周辺は火気厳禁とし、特に喫煙は厩舎外で行うこと。
- (9)退厩時は厩舎を清掃、敷き料を中央に集め、各自ゴミは持ち帰ること。
- (10)エントリーがそろった段階で、競技予定時間はメールまたはFAXで連絡する。
- (11)新型コロナウイルス感染症の感染予防・拡大防止のため、日本馬術連盟制定の予防対策ガイドラインを遵守すること。
なお、状況により開催を中止することがあり、その際は参加団体(者)にメールもしくはファックスで連絡する。

※ 宿泊先一覧(参考)

競技場周辺の宿泊施設については下表のとおりです。各自で予約してください。

地域	施設名	所在地	連絡先	競技場までの時間
蒜山	ピーターパン	岡山県真庭市蒜山上福田1205-144	0867-45-7600	車 約5分
	湯船荘	岡山県真庭市蒜山湯船598	0867-66-3156	車 約5分
	ホテル蒜山ヒルズ	岡山県真庭市蒜山富山根694-129	0867-66-7018	車 約5分
	むさしや旅館	岡山県真庭市蒜山中福田138-3	0867-66-3010	車 約5分
	休暇村蒜山高原	岡山県真庭市蒜山上福田1205-281	0867-66-2501	車 約10分
	蒜山インターホテル	岡山県真庭市蒜山上徳山1026-1	0867-66-3136	車 約10分
	ログペンション森の散歩	岡山県真庭市蒜山本茅部596-55	0867-66-3793	車 約10分
	蒜山なごみの温泉 津黒高原荘	岡山県真庭市蒜山下和1080-1	0867-67-2221	車 約30分
湯原	プチホテルゆばらリゾート	岡山県真庭市湯原温泉68	0867-62-2600	車 約30分
	湯快感 花やしき	岡山県真庭市湯原温泉21	0867-62-3341	車 約30分
	湯原国際観光ホテル 菊之湯	岡山県真庭市湯原温泉387-1	0867-62-2111	車 約30分
	湯の蔵 つるや	岡山県真庭市湯原温泉144	0867-62-2016	車 約30分
	湯快リゾート 輝乃湯	岡山県真庭市豊栄1429-2	0570-55-0478	車 約30分
	ゆばらの宿 米屋	岡山県真庭市湯原温泉345-18	0867-62-3775	車 約30分
	森のホテル ロシュホール	岡山県真庭市社128-14	0867-62-3939	車 約30分
	八景 油屋	岡山県真庭市豊栄1572 岡山県真庭市湯原温泉27	0867-62-2211 0867-62-2006	車 約30分 車 約30分
久世	真庭シティホテルサンライズ	岡山県真庭市惣258-6	0867-42-2121	車 約40分
鳥取	休暇村奥大山	鳥取県日野郡江府町御机字鏡ヶ成709-1	0859-75-2300	車 約30分